

第1号様式(第10条関係)

令和4年4月22日

沖縄県議会議長 殿

会派名 無所属の会

代表者名 當間 盛夫



令和3年度政務活動費に係る収支報告について

沖縄県政務活動費の交付に関する条例第10条第1項に基づき、別紙のとおり令和3年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和3年度 政務活動費収支報告書

会派名

無所属の会

1 収入 政務活動費 2,400,000 円

2 支出

(単位:円)

項目	支出額	備考
調査研究費	151,730	交通 / 宿泊費
研修費		
広聴広報費	214,572	議会活動報告書作成費 / 通信運搬費
要請陳情等 活動費	185,280	交通 / 宿泊費
会議費		
資料作成費		
資料購入費	154,800	新聞購読料
事務費	196,209	コピー機リース・保守サービス料 / NHK受信料 通信連絡費 / 消耗・備品費
人件費	1,510,824	職員給与 / 賞与 / 労働保険料
合計	2,413,415	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記入する。

3 残余 0 円

統一様式-①

経費区分別支出一覧表

経費区分 調査研究費

日付	使 途 内 容	支出額	充当割合	充当額
4/6	鹿児島県:交通/宿泊費(那覇~鹿児島 當間議員)	52,340	5/10	26,170
6/4	久米島:交通費(那覇~久米島 大城議員)	18,740	全額	18,740
7/28	粟国島:交通費(那覇~粟国島 當間議員)	28,000	全額	28,000
11/30	久米島:交通費(那覇~久米島 當間議員)	18,740	全額	18,740
2/11	石垣島:宿泊費(當間議員)	5,000	全額	5,000
2/11	石垣島:宿泊費(大城議員)	5,000	全額	5,000
2/22	石垣島:交通費(那覇~石垣島 當間 / 大城議員)	50,080	全額	50,080
A. 小計				151,730
B. (ガソリン代総額		—) × 1/2	
C. 支払証明書計				
調査研究費 充当合計(A+B+C)		/	/	151,730

参考様式-①

経費区分(調査研究費)

- ・交通/宿泊費(那覇~鹿児島)
- ・用務日程:令和3年3月31日(水)~4月1日(木)
- ・場 所:鹿児島県
- ・用務内容:別紙視察調査報告書の通り
- ・充当割合5/10 説明:政務活動以外の日程が含まれているため、4月1日分のみ充当。
- ・充当金額:26,170円

お問合せNo. : 0001734961 ReceiptNo. : 1005 - 0041149

RECEIPT
領収書

発行日 : 2021年04月06日

トマ 明子 様

¥ 52,340-

金種: 現金
小切手
クレジット

THE ABOVE MENTIONED AMOUNT HAS BEEN DULY RECEIVED
上記の金額正に領収致しました。

航空券代及び宿泊代として

株式会社ジャンボツアーズ 本社/営業
〒900-0015 沖縄県 那覇市 久茂地2丁目1-5-110
久茂地BKビル
発行担当者 米須/英里

[取印無きもの及び金額訂正したものは無効です]

経費区分	視察調査費			
年月日	令和3年3月31日(水)～4月1日(金)			
場所	鹿児島県			
相手方	山中貞則後援会 鹿児島国道事務所 九州防衛局種子島連絡事務所			
目的	山中貞則氏生誕100周年お墓参り 国道58号線起点地視察 馬毛島勉強会			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	3月31日(水)	8時～9時30分	那覇～鹿児島	移動
	"	11時～14時	鹿児島県曾於市	山中貞則氏顕彰館視察 / お墓参り
	4月1日(木)	10時～11時30分	西郷銅像前交差点	国道58号線起点標記状況と説明
	"	12時～13時	防衛省鹿児島地方協力本部	馬毛島の進捗状況と今後の説明
"	18時～19時30分	鹿児島～那覇	移動	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・来年は沖縄県復帰50周年、今年には沖縄の初代開発庁長官、沖縄振興計画を造った山中貞則氏の墓参りと顕彰館訪問。 ・国道58号線の起点での改たな標記の設置、経緯説明。 ・馬毛島での陸海空自衛隊施設の進捗状況と意見交換。 			
成果及び所見	<ul style="list-style-type: none"> ・山中貞則氏が造った沖縄の様々な制度を進化させながら「沖縄県民のために絶対に妥協せずにやり抜く」山中氏の沖縄に対する想いを生誕100周年、復帰50周年を前に政治が役割を果たしていく。 ・国道の名称は復帰当時では3桁になっていた。山中氏の「沖縄はずっと日本につながっていた」との想いが鹿児島市起点の市内700mにこめられた国道58号線(鹿児島、種子島、奄美、沖縄 明治橋終点の海上を含めた全長840km) ・馬毛島では陸上、海上、航空自衛隊の訓練施設。全国どこにもない。沖縄の米軍訓練負担軽減からもFCLPだけでなく重要な施設となる。 			
備考	當間 盛夫			

- ・交通費(那覇～久米島)
- ・用務日程:令和3年6月4日(金)
- ・場 所:久米島
- ・用務内容:別紙視察調査報告書の通り
- ・充当割合:10/10(説明:政務活動 視察調査に利用の為)

収入印紙

TOBU TOP TOURS CO.,LTD.

領 収 証 RECEIPT

大城 憲幸 様

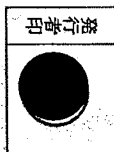
RECEIVED FROM

領 収 金 額
THE SUM FORM

¥18,740※

但し
FOR 6/4発 航空券代として

上記金額正に領収致しました
The above sum has been duly received



※クレジットカードによる領収(お支払い)の場合、印紙控法上の金銭又は有価証券の受取に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となります。

DATE 2021/06/25

FORM OF PAYMENT

現金 CASH	6/25
小切手 CHECK	
銀行振込 BANK DEBITANCE	
ギフト券 GIFT TICKET	
クレジットカード CREDIT CARD	

東武トップツアーズ株式会社

沖縄支店

〒900-0015
那覇市久花地3丁目1番1号
日本生命那覇ビル2F

No. 3713 AA 013708
お客様コード

視察調査報告書

経費区分	視察調査費			
年月日	令和3年6月4日(金)			
場所	久米島町			
相手方	久米島町長他職員 久米島町議会議長他議員 久米島町観光協会役職員他関係者			
目的	那覇～久米島間 高速艇就航の検討会議及び港湾視察			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	6月4日(金)	11時～11時40分	那覇～久米島	移動
	"	12時30分～	久米島町役場	高速艇運航のスキームや課題を説明
	"	14時～	兼城港	港湾施設を視察、利用状況確認
	"	14時30分～	真泊港	港湾施設を視察、利用状況確認
	"	17時～17時40分	久米島～那覇	移動
内容	<p>1、本県の離島を訪れる観光客は、この10年で宮古島が30万人から100万人と三倍を超え、八重山も60万人から140万人と倍以上に増加する中、久米島においては8万人から10万人程度と足踏み状態である。 その大きな要因は、航空便のジェット化や大型化を町や関係団体が要望するも、航空会社の協力が得られず今日まで実現していない事。 また、国県の支援でフェリー二隻を新造船したが、運行時間が3時間以上要する為に観光での活用が進んでいない等の状況を意見交換した。</p> <p>2、上記の議論はこれまでも繰り返されており、高速艇導入の検討もされてきたが進んでいない。今回コロナ禍も影響し、JR九州が所有する高速艇数隻の譲渡を検討しており、うち1隻を那覇久米島間に就航出来れば、島民生活と観光産業の発展に大きく貢献出来ると考える。</p>			
成果及び所見	<p>【成果】 これまでも多くの議論を重ねたが、解決の糸口さえ見えない状況で高速艇の就航で観光産業発展の大きな起爆剤になること、また民間の試算により地域の理解と協力があれば民営で収支が成り立つことも確認できた。二つの港湾施設についても現在の機能や使用状況には余裕があり高速船の運行に十分対応できることも確認できた。</p> <p>【所見と課題】 1、これまでに、久米島には2隻のフェリーへ補助金を導入した経緯があり3隻目の高速船への補助金は見込めないことを前提としなければならず、起こり得るリスクを分担することが必要になる。 2、実際に運航しなければ見えないこともあり、試験運航についてその方法や経費負担を早急に検討。 3、現在運航している商船会社との調整も重要であり、運航主体をどうするのかを含めた協議が必要となる。</p>			
備考				



調査研究費

領収書

No. 00005
発行日

宛先 當間 盛夫 様

金額 ￥ 14,000 - 税込み

但し、運賃および料金として上記の金額を正に受領しました。

港南グループ 第一航空株式会社

那覇営業所

沖縄県那覇市鏡水150番地（那覇空港国内線ビル1F）

TEL:098-859-5531 FAX:098-859-5534

明細書

お名前	當間 盛夫 様	性別	男性
-----	---------	----	----

ご旅程	那覇発 粟国行	2021/7/28 9:15発
-----	---------	-----------------

運賃	¥14,000	手荷物超過料金	
運賃区分	普通運賃・大人		



調査研究費

領収書

No. 00008
発行日

宛先 当間 盛夫 様

金額 ￥ 14,000 - 税込み

但し、運賃および料金として上記の金額を正に受領しました。

 **港南グループ 第一航空株式会社**

那覇営業所

沖縄県那覇市鏡水150番地 (那覇空港国内線ビル1F)

TEL:098-859-5531 FAX:098-859-5534

明細書

お名前	当間 盛夫 様	性別	男性
-----	---------	----	----

ご旅程	粟国発 那覇行	2021/7/28 11:15発
-----	---------	------------------

運賃	¥14,000	手荷物超過料金	
運賃区分	普通運賃・大人		

経費区分	視察調査費			
年月日	令和3年7月28日(水)			
場所	粟国島			
相手方	粟国村副村長(与那城氏) 村議会議員			
目的	第一航空 那覇～粟国便 就航再開搭乗			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	7月28日(水)	9時15分～	那覇～粟国	移動
	"	10時～	オートキャンプ場	視察 行政・議会との意見交換
	"	11時15分～	粟国～那覇	移動
内容	<p>・2018年に財政難で運休していた 那覇～粟国間が裁判等多くの問題を解決して、3年ぶりに運航を再開した。 第一航空は親会社が、港南グループへ売却されたことで運航再開となった。 来年の8月頃までは、不定期の週3便の予定。その間も赤字であることから、早急に定期便に変更して村民に負担がない様に運航。</p>			
成果及び所見	<p>・2015年に事故で運休、その後2018年に再開するも県と村などの同社運航赤字補助で合意がなく、第一航空沖縄事業本部の一時閉鎖で、これまで運休されていた。また、県との補助金等で5億円近くの損害賠償裁判もあり、問題は山積されていた。そこに、港南グループが買収と裁判取下げで、本運航等が進むことになった。しかし、これからも赤字運航である。県と村での経営支援は離島振興の問題からも重要であり、必要な事業。</p>			
備考				

参考様式一①

経費区分(調査研究費)

- ・交通費(那覇～粟国)
- ・用務日程:令和3年7月28日(水)
- ・場 所:粟国島
- ・用務内容:別紙視察調査報告書の通り
- ・充当割合:10/10(説明:政務活動 視察調査に利用の為)
- ・領収書別紙の通り

- ・交通費(那覇~久米島往復)
- ・用務日程:令和3年11月22日(月)
- ・場 所:久米島
- ・用務内容:別紙視察調査報告書の通り
- ・充当割合:10/10(説明:政務活動 視察調査に利用の為)

収入印紙

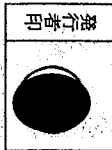
TOBU TOP TOURS CO., LTD.
領 収 証 RECEIPT

RECEIVED FROM 菅間 盛夫 様

領 収 金 額 THE SUM FORM ¥18,740※

但し FOR 11/22発 旅費として

上記金額正に領収致しました
The above sum has been duly received



※クレジットカードによる領収(お支払い)の場合、印紙税法上の金銭又は有価証券の受取に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となっております。

No. 3713 AA 013972
お客様コード

DATE 2021/11/30

FORM OF PAYMENT

現金 CASH	11/30
小切手 CHECK	
銀行振込 BANK REMITTANCE	
ギフト券 GIFT TICKET	
クレジットカード CREDIT CARD	

株式会社トブトours
沖縄支店

〒900-0015
那覇市久茂地3丁目1番1号
日本生命那覇ビル2F

視察調査報告書

経費区分	視察調査費			
年月日	令和3年11月22日(月)			
場所	久米島町			
相手方	久米島町長 久米島町議会議長 他			
目的	海洋深層水取水 高速船導入等、意見交換			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	11月22日(月)	7:45~8:20	那覇~久米島	移動
	"	9:30~11:00	久米島町役場	意見交換
	"	11:55~12:30	久米島~那覇	移動
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・現在調査中の海洋深層水取水増設の進捗状況。 ・高速船導入への事業者の状況報告。 ・バーデンハウス再整備に向けての提案、概要報告。 ・観光客増加に向けての5G設置の提案等。 			
成果及び所見	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋深層水は計画と同等に事業者向けの土地確保、埋め立て計画も進め地元事業者 域外からの入居企業を進める。 ・高速船に関しては、JR九州所有の船を購入予定。事業者負担で、地元で予算確保することがないように進めている。 ・バーデンハウスは運営会社選定が重要。投資者との連携。 ・沖縄のどこよりも早く島内全域の5G設置でテレワーク。観光客増にむすびつける。アンテナ局約30ヶ所予定。 			
備考				

- ・宿泊費
- ・用務日程: 令和4年2月11日(金)~12日(土)
- ・場 所 : 石垣島
- ・用務内容: 別紙視察調査報告書の通り
- ・充当割合: 10/10(説明: 政務活動視察調査に利用の為)

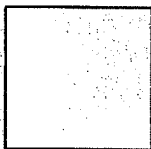
領 収 書

No. 00028292-00
2022/02/11

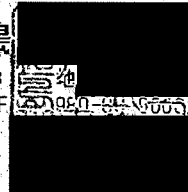
當間盛夫 様

金額	¥ 5,000 -
----	-----------

但し、ご宿泊代
2/11~1泊 として、
上記金額正に領収いたしました。



スーパーホテル石垣島
〒907-0023 沖縄県石垣市石垣3
TEL:0980-83-9000
http://www.superhotel.co.jp



担当者

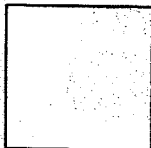
領 収 書

No. 00028293-00
2022/02/11

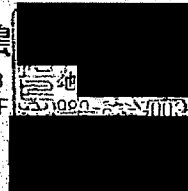
大城憲幸 様

金額	¥ 5,000 -
----	-----------

但し、ご宿泊代
2/11~1泊 として、
上記金額正に領収いたしました。



スーパーホテル石垣島
〒907-0023 沖縄県石垣市石垣3
TEL:0980-83-9000
http://www.superhotel.co.jp



担当者

- ・交通費
- ・用務日程: 令和4年2月11日(金)~12日(土)
- ・場 所 : 石垣島
- ・用務内容: 別紙視察調査報告書の通り
- ・充当割合: 10/10(説明: 政務調査研究活動に利用の為)



領 収 証 RECEIPT

TOBU TOP TOURS CO.,LTD.

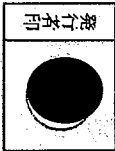
RECEIVED FROM 無所属の会 様

領 収 金 額 THE SUM FORM ¥50,080※

但し FOR 那覇/石垣往復航空券代として

上記金額正に領収致しました
The above sum has been duly received

※クレジットカードによる領収(お支払い)の場合、印紙税法上の金銭又は有価証券の受取に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となっています。



DATE 2022/02/22

No. 3713 AM 014114
お客様コード WR371

FORM OF PAYMENT

現金 CASH	2/22
小切手 CHECK	
銀行振込 BANK TRANSFERENCE	
ギフト券 GIFT TICKET	
クレジットカード CREDIT CARD	

東武トップツアーズ株式会社
沖縄支店

〒900-0015
那覇市久茂地3丁目1番1号
日本生命那覇ビル2F

経費区分	視察調査費			
年月日	令和4年2月11日(金)～12日(土)			
場所	石垣市内			
相手方	石垣市議会議員 八重山漁協組合員他			
目的	石垣漁港セリ市場とモズク加工施設の視察			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	2月11日(金)	10時～11時	那覇～石垣	移動
	"	12時30分～	石垣港離島ターミナル	尖閣情報発信センター視察
	"	13時30分～	石垣漁港	船揚げ場や施設等の視察
	"	14時30分～	八重山漁協関連施設	セリ市場とモズク加工場の視察
	2月12日(土)	9時～10時	石垣～那覇	移動
内容	<p>1、八重山漁協は後継者も増え、船着き場や船揚げ場が混み合うようになっている。台風時や船の修理等にはウインチを利用し船の陸揚げ作業をするが、届かない箇所があり個人負担でフォークリフトを準備し作業をする為、経費面で不満が出ている。また、共有施設の独占使用者や放置船等が増えている。ガードレールの設置や安全対策についても要望あり。</p> <p>2、漁協のセリ市場は築40年以上になり老朽化し早急な対策が必要。モズク加工場も生産者が増え、出荷制限や廃棄処分をする時期もある。</p>			
成果及び所見	<p>1、第二種漁港で規模も大きく利用者も多いが課題も多い。放置船や施設利用者のモラル、施設の老朽化等、管理者である県の責務と利用者との信頼関係を強化する必要がある。</p> <p>2、セリ市場の建替、モズク加工場の処理能力向上を求める声が多い。両施設の整備には国の補助事業が必要であり、地域漁業活性化や組合員の所得向上につながる漁港施設の整備計画等を今後議会で議論する。</p>			
備考	當問 盛夫			

視察調査報告書

経費区分	視察調査費			
年月日	令和4年2月11日(金)～12日(土)			
場所	石垣市内			
相手方	石垣市議会議員 八重山漁協組合員 他関係者			
目的	石垣漁港の課題及びセリ市場とモズク加工施設の状況把握			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	2月11日(金)	10時～11時	那覇～石垣	移動
	"	12時30分～	石垣港離島ターミナル	石垣市が設置した尖閣情報発信センター視察
	"	13時30分～	石垣漁港	船揚げ場や施設等の管理状況の視察
	"	14時30分～	八重山漁協関連施設	セリ市場の老朽化とモズク加工場の視察
	2月12日(土)	9時～10時	石垣～那覇	移動
内容	<p>1、八重山漁協においては近年若い後継者も増加傾向にあり、伴い船着き場や船揚げ場が混み合う状況が続いている。台風時や船の修理にはウインチを利用し船を陸揚げする仕組みになっているが、届かない箇所があり自前でフォークリフトを調達する状況、経費負担が大きく不公平であり改善が必要。他にも共有施設の独占使用や放置船への対応、ガードレール等の安全対策について多くの要望があった。</p> <p>2、八重山漁協のセリ市場施設は建築40年以上が経過し老朽化が課題である。しかし隣接する増設施設がまだ新しく対策の議論が進んでいないとの事だが、セメントの剥離等建物の劣化は著しく早急な対策が必要な状況。また、モズク加工場を設置したが生産者の増加に伴い生産量が想定をオーバーし、時期によっては出荷制限や廃棄処分をせざる得ない状況もある。</p>			
成果及び所見	<p>所見:1、第二種漁港と規模も大きく利用者も多い分、様々な声があり課題も多いようだ。後継者も育っているようだが、他の漁港同様に放置船の問題も徐々に増加傾向にある。施設の継続的な有効活用のためにも利用者のモラルや協力関係は不可欠であるが、施設の老朽化も進む中で管理者としての県の責務と利用者との信頼関係も強化する必要がある。</p> <p>所見:2、セリ市場の建替えやモズク加工場の処理能力向上を求める声が多く、現場の状況からその必要性を感じた。しかし両施設共に整備には国の補助事業が不可欠であり、そのためにはまず地域漁業活性化や組合員の所得向上につながる漁港施設の整備計画の作成が必要であり、今後議会での議論や提言に活かしていく。</p>			
備考	大城 憲幸			

統一様式-①

経費区分別支出一覧表

経費区分 広聴広報費

日付	使 途 内 容	支出額	充当割合	充当額
6/9	広報作成費:議会活動報告だよりVol 23	165,000	92.8/100	153,120
6/9	通信運搬費:議会活動報告だよりVol 23 ポスティング委託料	66,220	92.8/100	61,452
A. 小計				214,572
B. 支払証明書計				
広聴広報費 充当合計				214,572

・広報誌 / 報告書作成費:(議会活動報告だよりVol.23)

・充当割合:92.8/100

(説明:政務活動以外の記事が含まれているため、紙面面積に応じて按分)

・充当金額:153,120円

領 収 証

№ 010774

当間 モリオ 殿 令和 3 年 6 月 9 日

金 額 ¥ 165000

但し 議会報告会誌(Vol.23) 印刷代と記
上記の金額正に領収致しました

内 訳	現金	
	小切手	
	手形	
	振込	
相殺		

SUN PRINTING CO., LTD.
サンエー印刷

〒109-8349 東京都港区赤坂5-1-1
TEL (03) 689-3649 (代) FAX (03) 689-4282

御注意:金額・宛名の訂正されたもの、社印及びNgの無いものは無効です。

参考様式①

経費区分(広聴広報費)

- ・通信運搬費(議会活動報告だよりvol.23 ポスティング委託)
- ・充当割合: 92.8/100 (説明: 議会活動報告だよりに政務活動以外の記事が含まれている為)
- ・充当金額: 61,452円

領 収 証	富 岡 盛 夫 様	No. 0504
166220		
内 訳	01 ポスティング代	
現金	2021年6月9日	上記正に領収いたしました
小切手	/	
手形	/	
消費税額等(%)		
コフコウケ92		
株式会社ポスティングサービス		〒993-0801 群馬県吉岡市 TEL 098-286-9011 FAX 098-286-9012

広報紙充当可能割合確認票

議員名

菅 盛夫

広報紙名	紙面割合
議会便覧 第 号	<p>●全体面積:29.7cm×21cm×4面=2494.8cm²</p> <p>●充当対象外記事:面積計=179.3cm²</p> <p>①4.7cm×5.8cm=27.3cm² ②4.9cm×5.8cm=28.5cm² ③6.5cm×19cm=123.5cm²</p> <p>●充当可能割合:1-(179.3cm²/2494.8cm²)=0.9281 ≒ 92.8/100 以下</p>

緊急提案 新型コロナ感染阻止・生活支援・経済支援対策

東京都、大阪府への3回目の緊急事態宣言は、観光がリーディング産業である沖縄にとっては、想像を超える経済的な大ダメージを与えることとなります。

その影響を最小限に抑えるためには、全県民と観光客へのPCR検査と感染者のホテル療養施設への隔離によって早期発見し、離島県だからこそ大規模なワクチン接種要請と同時に生活者支援と経済対策をきめ細かく行う事が最重要である。

予算額・・・550億円(国からの補正予算、7月迄の短期集中で効果を最大にする)

- 「財源規模根拠」(1)財政調整基金・県有施設整備基金 150億円
- (2)県債発行、自主財源拠出 150億円
- (3)一括交付金組替え拠出 250億円

新型コロナウイルス感染症阻止対策

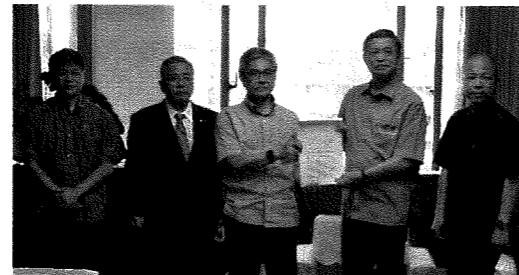
- ①全県民PCR検査(安価なPCR検査で県民負担なし、広島県で実施中)
- ②ゲートチェックの徹底(那覇空港において航空会社と連携し、搭乗者全員PCR検査)
- ③ホテル療養施設「3000ベット確保」(現在5カ所440室、南部や中部地区が無い)
- ④ワクチン大規模接種会場設置(県営運動公園等で1日1万人規模、運営を自衛隊に要請)
- ⑤逼迫する過重な医療機関の経営、医療従事者への生活環境改善のサポート
- ⑥感染症阻止対策関連機器の購入に関する支援、特別融資

生活支援

- ①保育支援(2歳児以下保育料の3ヶ月無償化で、子育て世代の支援 7300名)
- ②幼稚園・小学・中学・高校・特別支援の給食費支援(子供への悪影響を回避、約38億円)

経済支援

- ①ホテル事業者を支援(空室・1室当たり3000円を5・6月間の支援する制度導入)
- ②交通インフラの支援(観光バス・タクシー・レンタカー・運転代行)
- ③お土産品店支援(大打撃を受けるお土産品店を補助と特別融資で支援)
- ④リゾートウエディング支援(年間16千組・来県者25万人・消費額259億円あった。)
- ⑤時短要請対象飲食店等向け支援(県独自の「一律2万円の協力金」5月から7月迄)



令和3年4月27日 緊急提案 新型コロナ感染阻止・生活支援・経済支援を謝花副知事へ要請

お問い合わせ・相談窓口 行政相談等お困りの時は、お気軽にご相談ください。

小禄事務所
住所:〒901-0152 那覇市小禄390番地1階
TEL: 098-840-1060
FAX: 098-859-2080

沖縄県議会 無所属の会
住所:〒900-8501 那覇市泉崎1-2-3
TEL (098) 866-2584
FAX (098) 866-2575

一緒に住みよい社会を作っていきます。

オフィシャルサイト: <http://tomamorio.com>



議会活動
報告日より
Vol.23

沖縄県議会
議員

まっすぐ真剣に政治に挑む!

當間モリオ

がんばろう沖縄!



県民、事業者の皆様のコロナ対策へのご協力に感謝し、医療従事者関係各位に敬意を持って拡大防止に議会としても全力で取り組んで参ります。

何事も OKINAWA から 前に進める!!



令和2年11月8日 大阪八尾空港第一航空視察 栗国村・竹富町の担当者同行



令和2年12月22日 政府へ軍港早期移設要請 県議団代表として沖縄相等へ



令和3年3月16日 福岡JR九州高速船視察 那覇周辺離島周遊する高速船導入



令和3年3月31日 山中貞則氏生誕100周年



令和3年4月1日 鹿児島県国道58号線起点標記 全長840km



令和3年4月22日 (一財)小禄財産管理運営会へ ニッケイ新聞支援要請

第21回 那覇市議会議員選挙 令和3年 7月11日 投開票!

當間やすのりプロフィール

- 会派「市民のこころ」代表
 - 都市建設環境常任委員会副委員長
 - 議会運営委員会
 - 議会改革推進会議委員
- 1960年 那覇市字安次嶺(小禄)に生まれる
1979年 小禄高校卒業(14期生)
1984年 関東学院大学建設工学部卒業
1984年 建設業勤務
2017年 那覇市議会議員初当選



皆様と共に歩みます

うね 良也 プロフィール

- 子育て世代の働きやすさ
 - 子どもの県外派遣費助成
 - 安心して過ごせる老後
 - 地域の交流
- こんな那覇市をつくりたい!
- 昭和50年11月19日生まれ
大道小学校卒業
真和志中学校卒業
沖縄工業高校 機械科卒業
飲食業、塗装業などを経て政治の道を目指す。



ボランティアの心で政治を考える。